

## リーグ戦ペナルティ事項

- ・試合開始時刻は原則として男子、女子ともにダブルスを午前 10 時とする
- ・各種目試合開始前に指定されるコートに出場選手が必ず整列すること。整列していない場合のみ当該選手の試合を没収試合とする
- ・ユニフォームのロゴは“JTA テニスルールブック”に基づき、違反ロゴに対するテープの使用は認めない。

### ベンチコーチ

1面1名で90秒のエンドチェンジ間、120秒のセットブレイク間以外に立ち上がった  
り、選手に触れたり、話しかけたりしてはいけない。またタイブレイク中のコートチェン  
ジの際も声をかけてはいけない。服装については問わないが必ずテニスシューズを着用  
するものとする。またベンチコーチの通信機器の使用を禁止する。

それに違反した場合

1回目 注意 2回目 警告 3回目 退場

退場の場合その試合日はベンチコーチには入れません。

※その行為が故意的でないとしても同様である。また、退場した場合その試合中の代  
理は認められない。

### ボールパーソン

1コート2名(各大学1名まで)、一切の応援をしてはならない。選手、応援、ベンチコ  
ーチと会話してはならない、又触れてはならない。

それに違反した場合

1回目 警告

2回目 ボールパーソンの禁止、失点

※その行為が故意的でないとしても同様である。

### 応援

相手校を侮辱する応援、ジェスチャー、器具(道具)などを用いて相手校、相手選手、審  
判などの心理を攪乱させるような行動及びプレーの妨げとなる行為をしてはならない。  
学生スポーツ精神に反し、良識を欠くとみなされる場合には審判が客観的に判断し処分  
する。道具を使っての応援は一切禁止とする。

※ 不正な応援に対する処分(応援者に対して)

1回目 警告

2回目 拍手のみの応援、失点

3回目以降 応援の禁止、失ゲーム

- ※ その行為が故意的でないとしても同様である。
- ※ 自校の応援も選手がコントロールする義務がある。

#### トイレットブ레이크

ウォームアップ中も試合中と同様回数に数える。選手がコートに戻った後残り時間を使ってウォームアップを再開する。相手選手は待っている間、第3者とウォームアップすることはできない。コートレフェリーがついていく。(2～7部は相手校の主務) 終了後は余りのレストの時間は使用できない。(90秒以上かかった場合) また、終了後にベンチ等に座ることはできない。

- ・ コートを勝手に離れた場合  
1 回目 警告 2 回目 失格
- ・ パラソルはチェンジコート間のみ開いてよい。